

弓削商船高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	卒業研究
科目基礎情報						
科目番号	5A03			科目区分	専門 / 必修	
授業形態	実験・実習			単位の種別と単位数	履修単位: 4	
開設学科	商船学科			対象学年	5	
開設期	通年			週時間数	4	
教科書/教材						
担当教員	湯田 紀男					
到達目標						
一般教育および専門教育の総仕上げとして、各自が設定した研究項目について、計画・調査・実験・考察等を行い、研究論文の作成及び研究発表を行う。一連の作業を通して、自主的な研究調査能力、思考能力、レポート作成能力、プレゼンテーション能力といった基本的な資質を身につける。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
学修してきた基礎的知識を自らの研究分野に適用できる。	研究分野に十分に応用できる		研究分野にだいたい応用できる		ほとんど応用できない	
研究成果を論文にまとめることができる。	体裁、内容ともに十分にまとめることができる		体裁、内容ともにだいたいまとめることができる		ほとんどまとめることができない	
研究の成果を第三者に説明することができる。	成果を十分に説明できる		成果をだいたい説明できる		ほとんど説明できない	
学科の到達目標項目との関係						
教養 B2 専門 E1 専門 E2						
教育方法等						
概要						
授業の進め方・方法						
注意点						
実務経験のある教員による授業科目						
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	講義概要のガイダンス		卒業研究の内容、方法の理解ができる	
		2週	商船学、機関学を中心とした調査、実験等を伴う研究活動を遂行し、研究論文作成と研究内容の口頭発表を行う。		卒業研究の遂行、整理、成果物の作成、発表等ができる	
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				
	2ndQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				
後期	3rdQ	1週				
		2週				
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				
	4thQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				
評価割合						
		口頭発表		成果物・実技		合計

総合評価割合	50	50	100
知識の基本的な理解	20	20	40
思考・推論・創造への適応力	0	20	20
総合的な学習経験と創造的思考力	10	10	20
リーダーシップ・コミュニケーション力	10	0	10
プレゼンテーション力	10	0	10